

森しんいち報告

7月4日(日)東京都議会議員選挙の投票が行われました。建設ユニオン多摩北支部より「推薦いただきよし」「西東京市選挙区『石毛しげる候補』(お惜しくも力及ばず3位落選という結果となりました。すべて事務局長を務めました)」と、森しんいちの責任と反省しております。建設ユニオンの皆さまにおかれましては、選挙期間を通じて多大なるご支援をいたしました、心より感謝を申し上げます。

多摩北支部のホームページではインフルエンサの補助の申請書や健診の申込書といった各種申請書をダウンロードいただけます。毎月お配りしているこの支部報「たまきた」もホームページでは写真をフルカラーで見ることができきます。バックナンバーもありますのでご覧ください。

毎月の支部報では間に合わせないよう緊急

HP
発信見てね!



法人設立時は組合に相談を

法人設立をお考えの方は事前に組合に相談してください。「健保適用除外」制度を使い協会けんぽではなく、組合国保を継続することで健康保険料を安く抑えられる場合があります。法人を設立してからでは、「健保適用除外」は使えません。

また、設立にあたりどこに依頼していいかわからぬ場合も、組合と提携している「ティグレ」をご紹介することができます。



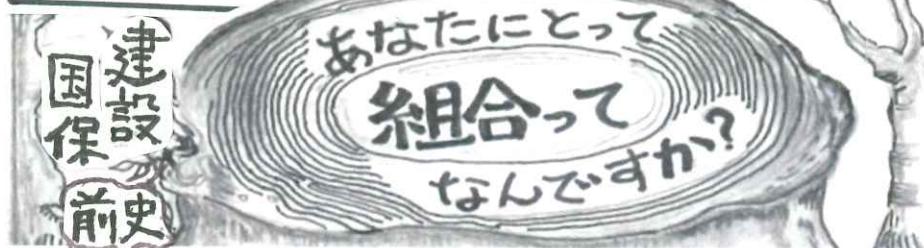
建設国保を守るためにデモ

今年は動画にしてホームページに掲載する予定です。詳しいことが決まり次第ホームページで開催しているお子様シや支部報で再度お知らせします。



じょーずにできだ木

シリーズ<5>



建設国保を守るためにデモ

建設国保の誕生

建設国保は「政府による組織破壊を排除し組織を守る」とし苦難の選択の末、国保組合を作り、組合の事業の運営をしていくことを決定します。「権利と義務と家族の暮らしと健康を守っていくと宣言しての社会保障の確立を基本理念として、より安い保険料により医療給付を行い、組合員と家族の暮らしと健康を守っていくと宣言しています。建設国保は誕生し今年5年を迎えてます。これまで保険料無かった当時

1952年、多くの労働組合、民主団体が参加し行動する中で翌年、日雇健康保険の労働者の要求と行動によって獲得した保険制度は唯一この日雇健康保険だけがあり、(金額国保負担)(割付け)を要求し認めさせたまさに歴史に残るものでした。残念ながら施行された日雇保険は「5人以上の労働者のいる社会保険

組合と改善が組合の大規模化と改善が組合の大規模化に手を貸すことに成功しました。(1964年、)今は柱になりました。しかし1964年、名運動を開催しますが打ち切りを阻止することはできませんでした。

全連連は「政府による組織破壊を排除し組織を守る」とし苦難の選択の末、国保組合を作り、組合の事業の運営をしていくことを決定します。「権利と義務と家族の暮らしと健康を守る」と宣言しての社会保障の確立を基本理念として、より安い保険料により医療給付を行い、組合員と家族の暮らしと健康を守っていくと宣言しています。建設国保は誕生し今年5年を迎えてます。これまで保険料無かった当時

HP
発信見てね!

建設国保を守るためにデモ

建設国保の誕生

建設国保は「政府による組織破壊を排除し組織を守る」とし苦難の選択の末、国保組合を作り、組合の事業の運営をしていくことを決定します。「権利と義務と家族の暮らしと健康を守る」と宣言しての社会保障の確立を基本理念として、より安い保険料により医療給付を行い、組合員と家族の暮らしと健康を守っていくと宣言しています。建設国保は誕生し今年5年を迎えてます。これまで保険料無かった当時